



10月1日

国勢調査

広報かわにし

場町(役所) 西村(町役所) 川中(川中) 所長(町長) 発行(町) 発刊(町)

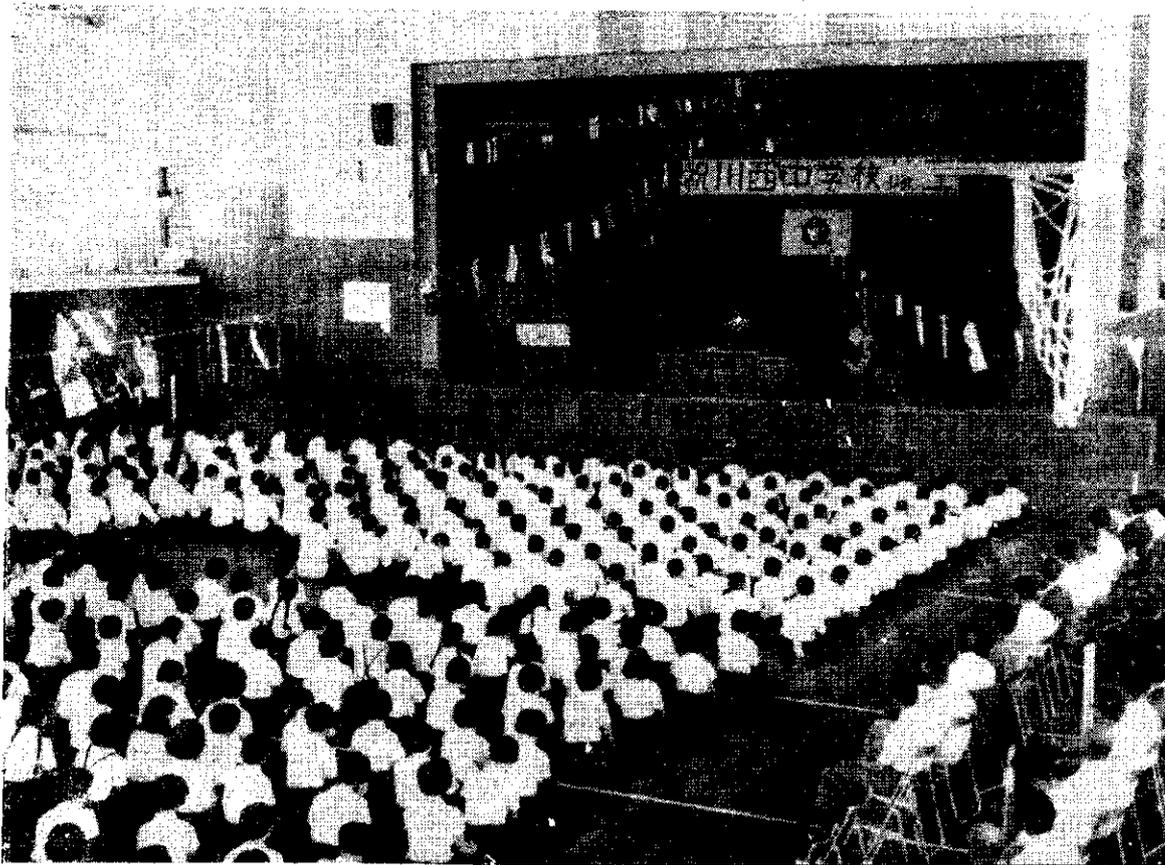
一人の動き
9月1日現在

男	6,119人
女	6,452人
計	12,571人

世帯数 2,623世帯

竣工の盛典

昭和三十六年四月に発足した統合川西中は本年度で整備が完了するが、さる八月二十日偉容をほこる体育館で竣工式を挙行した。



九月の行事

- 一日 町議会
- 二日 千手神社祭礼
- 三日 種子更新協議会
- 四日 土地改良協議会
- 五日 橋中学再建相談会
- 六日 勤労者野球大会
- 七日 教育委員会
- 七日 国勢調査説明会
- 八日 議員研修会(長岡)
- 八日 民生委員会
- 十一日 都市青年のつどい
- 十三日 農業委員会
- 十四日 国保運営協議会
- 十五日 母子センター入札予定
- 二十日 航空日
- 二十三日 秋分の日

卵の効用

卵の黄味としろみ、何しろその中には新しい生命が宿っていることですから、いろんな栄養素が含まれているのです。とりわけタンパク質は良質で、鉄も有効成分。〇〇パーセントのもので、よく温かいごはんを生卵をかけて食べますが、米に不足なアミノ酸を補ってたいそうよい組み合わせになります。

おもしろいことに一つ殻のなかにはいろいろなものに、黄味は酸性、しろみはアルカリ性食品です。

【相続税】

一 申告しなければならぬ人
被相続人の総遺産額から被相続人の債務、葬式費用を差し引いた価額が、遺産にかかる基礎控除(二百五十万円と法定相続人数に五十万円を乗じた金額との合計額)を超える場合は申告すること。

二 相続財産の評価

相続税法では地上権、永小作権や定期預金の権利など若干の財産については、その評価方法を定めておられますが、その他の財産は相続のときの時価によります。税務署では、時価のきめ方、つ

広報スポット

農繁期の手薄なときは彼らのついでにチャンスです。「有線放送のある所へは行かれない」と捕った押売りが告白しているように、届け出と連絡が押し売りをげきたいうるキメ手である。部落や、とくに近所の協力でのような者がたまたま「たら、一刻も早く警察へ届け出るようにしなすべし」。

●アキ果予防に戸締りを
●押売りや不審者は、一刻も早く届出を。

農繁期の手薄なときは彼らのついでにチャンスです。「有線放送のある所へは行かれない」と捕った押売りが告白しているように、届け出と連絡が押し売りをげきたいうるキメ手である。部落や、とくに近所の協力でのような者がたまたま「たら、一刻も早く警察へ届け出るようにしなすべし」。

収穫期の防犯

農家にとっては、収穫期が一番いそがしい時期、この時期にはいろいろな犯罪や事故などがおこりやすいもので、警察では農家のかたがたが安心して仕事ができるよう、とくに防犯活動を強化するが、農家のみなさんも仕事にのみとらわれず十分に注意して農繁期を無事にすごしたいものです。

●アキ果予防に戸締りを
●押売りや不審者は、一刻も早く届出を。

一町議会報告一

議長 南雲 副議長 田中、両氏を再選

新議会の体制づくり成る

去る八月七日に行なわれた一般選挙で選出された新議員の任期発生の日に当たる九月一日を期して初議会が招集された。注目されていた正副議長選挙は開会冒頭に行なわれ、議長に南雲章、副議長に田中與三郎の両氏がそれぞれ再選された。常任委員会については、これまでの四委員会を三委員会に改正したので、委員長の割り振り等について難航が予想されたが、実際には正副議長が決定したあとは比較的スムーズに話し合いが付き、それぞれ別項のとおり決定した。

ほかに、高柳町、松代町との組合立になつてゐる桐谷校の組合議員や、十日町市、川西町伝染病舎組合議員の選挙等があり、町長提出案件としては、又員中の教育委員の任命同意の件、診療所運営委員の選任同意の件とこれに伴う条例の一部改正があり、監査委員については議員選出の委員についてだけ同意を求める案を提出し、知識経験委員は次回に持ち越された。

以上のように、今回の臨時会は議会の体制づくりと、人事問題に關係したものであり、予算を伴う実質議案は次回以降に持ち越されることとなった。

議長等の任期は二年

実態に即して申し合わせ

二十六名全員出席の中で、この日の会議は三期連続年長議員としての馬場臨時議長の司会で開会された。



南雲議長



田中副議長

まず、恒例により町長の招集のあいさつがあり、つづいて議員の自己紹介、町長の職員紹介が行なわれ、次いで仮議長が指定された。選挙の前に暫く休憩して最後いよいよ議長選挙の日程にはいり、調整が行なわれたが、この話し合いの中で、「議長以下役員任期を一年とする」というこれまで



市川委員長

の申し合わせについて検討した結果、これを実情に合わせて二年とすることに変更する旨の申し合わせが確認された。

再開後ただちに議長選挙にはいり、議席順に室々めぐりの投票が行なわれ、開票の結果次のとおり南雲章氏が再び議長に当選した。

- 六票 南雲 章
- 一票 平野圭二
- 一票 丸山恒正

(ほかに白票一)

ここで南雲新議長から、きびしい町財政の下で議長の職務を遂行するため、重大な決意をもつて臨みたい旨のあいさつがあり、臨時議長にかわつて議長長についた。つづいて新議長の下で副議長選挙が行なわれ、開票の結果次のとおり田中與三郎氏が再選された。

- 六票 田中與三郎
- 一票 小林与作
- 一票 平野圭二
- 一票 中村金作

(ほかに白票一)

正副委員長は指名推薦

正副議長に次いで議会構成の骨格として重視されている常任委員会の構成について、これまでの四



山家委員長

委員制を三委員会に改めたので委員長、副委員長の配分については相対難航するものと予想されていた。ところが、正副議長が決定した結果、各地区毎にまず常任委員の割り当てを行ない、その線に添つて話し合いを進めたところ、比較的スムーズに話し合いが成立したが、それぞれ次のとおり決定した。ところが、今回は委員長、副委員長を投票によることなく、指名推薦で満場一致の決定を見た。

- ◎総務文教常任委員会 九人
- ◎委員長 市川富二
- ◎副委員長 登坂敬恒
- ◎委員 小林与作 小林申一 和久井精一 齊喜政良 馬場卜禰 渡野一郎 小川清次
- ◎産業経済常任委員会 九人
- ◎委員長 山家音平
- ◎副委員長 丸山茂吉
- ◎委員 中村昌平 桐生昌平 星名安信 押木二吉 中村金作 平野圭二 水落達一
- ◎土木厚生常任委員会 八人
- ◎委員長 和田光興
- ◎副委員長 丸山恒正
- ◎委員 南雲章 田中與三郎 高橋惣八郎 斎木定太郎 桐生周平 内山常治郎

(南雲章は議長としての立場から委員を辞退、土木厚生委員は一名欠員という形となる。)



和田委員長

教委に丸山・水品氏を任命

教育委員高橋勇太郎、上村省司の両氏は、いずれも健康上の理由で辞意を表明していたので、その後任として丸山富司(千手)水品正一郎(三領)の両氏を任命することとなり、この議会にその任命同意案が提出された。この案は新議会最初の議案として満場一致同意が与えられたが、新委員の両氏を議場に招いて即刻町長から辞令が交付されたことも前例のないことであつた。

丸山富司氏は、日大商科卒業後国鉄信濃川工務局、自衛隊等に勤務、元千手商工会副会長、現在川西建材取締役社長、川西商工会専務理事、丸川酒店店主、四十二才水品氏は前議員で、上野村当時から通算十四年五月を議員として在職。町村議長の表彰を受けている。その他消防団副団長、農協理事、農業委員等を歴任、五十二才。

監査委員に内山氏

その他、この議会で決定した人事等は次のとおり。

- ◎高柳町、川西町、松代町学校組合議会議員(二人)
- ◎南雲 章 齊喜政良
- ◎十日町市、川西町伝染病舎組合議会議員(二人)
- ◎南雲 章 田中與三郎
- ◎川西町国民健康保険診療所運営委員
- ◎小林申一 中村昌平 水落達一 小川清次(以上議員)
- ◎高橋吉太郎 関口重作 田中 渡治 藤原英策 片桐莊太(以上地元選出)

なお診療所運営委員は、これまで干手、橋と診療所毎に各七名の委員で構成されることとなつて、このものを、条例の一部改正を行なつて両診療所を一本とし、委員を十名としたものである。ただし、今回の選任については干手地区の地元選出委員が一名欠員になつており、次回までに選挙される予定

- ◎国民健康保険運営協議会委員
 - ◎被保険者代表、清水周平 大久保武蔵 渡野軍治 茂野倉之助
 - ◎医師、薬剤師代表、藤巻力雄 川崎信夫 登坂祿蔵 富井政光
 - ◎公益代表(議員) 小林与作 中村金作 馬場卜禰 渡野一郎
 - ◎監査委員(議員選出) 内山常治郎
- なお監査委員のうち知識経験を有する者の選任は次回持越

激戦あとの疲れをも見せず、向後四カ年間の町政をなす町議会がスタートした。まことに、この慶のいたりである。議員各位よ、みなさんが清き一票をお願いしたのはついさきごろ、われわれはみなさんの公約のゆくえに注目し、もう手をあげてバツクアツプしていくことにやぶさかでない。大事な、多難な町づくりの問題が山積みしている。主権在民をわきまえカブトの緒をしめて頼みますぜ。

一名超過というさびしい町議選であったが舌戦は激烈をきわめ、それだけに各候補の政見をよくきかせてもらうことができた。たれかが辞退すればよいのに、という人がまだあったが、こうした考えがまちがっていることは昨年の町

長選評でも述べた。超過したからこわれわれが投票でき、たれがどれだけの支持を得たかを知ることができたのではないのか。たれかが落ちるのは当然のこと、最後まで堂々と戦い、わずかの差で当選できなかった人の健闘をたたえ、その愛町精神をおおいに学ぶべきであろう。

この春、ある町の学校の一部が焼けたT地区のSさんは、中学校が火事だあ、という声をきいたそのときい「そのこと全焼してくれればいいが、と思つたそつだ。とんでもない、お前さんの頭はどうかしているぜ、といつたら、キミ、考えてもみない、となりの地区には超デラックスな鉄筋校舎ができた

全焼すれば、そのシゲキが中央への統合にふみきる絶好のチャンスになると思つた。そうでもないかきり、この地区の統合は永久に不可能のことかもしれないから、子どもや町の将来を考えれば、学校を一つくらい焼いても結局はそのほうがトクになつたんじゃないか、という論である

持管理にさえも手がまわりかねる時代がやってくることは必至、学校が焼けることには賛成できないが、Sさんの考えかたのソコには前向きな何かがある。頭がどうかしているのはこのころのほうじやないのか。おたがいに、じ、くり考えてみたいことのひとつ。

町長さんをはじめ、関係者の並なみならぬご努力により、こんなにもりっぱな、県下にも例のない学校を作つていただきました。わたくしは、ほかの学校の校長さんや地元の人たちが、あれもほしいことも増築したい、という願いをたくさんもつておられたことをよく知っています。それを、この学校を作るために耐えしのんでいた

い、校長の、この気もちを忘れな

さあ!! どんどんご利用ください

上野・橋に有線放送が完成

まる六月八日上野農協で起工式が行なわれ、有線放送工事が進められてきましたがこのほど完成し八月二十八日上野小学校で盛大に竣工式が開かれました。この放送は一日から開始され利用者は大喜びです。

- ・工事請負人 新潟県経済連 (下請:八重電業社)
- ・器械のメーカー 東芝 電気
- ・有線放送のコールサインはRT Yとする。
- ・電話の使用料は左の通りとする

総加入戸数	三六五戸
上野地区	四七八戸
橋地区	八四三戸
計	一、二一五戸
総工事費	一、八九五万円
諸経費	五五万円
合計	一、九五〇万円

- 一、基本料 月額一、二五〇円
- 二、通話料 通話一回 五円
- 三、時間外通話料一回 五〇円
- 十月/三月(八時三十分)~六月/三月(四月/九月(午後九時から翌朝六時まで))
- ただし警察署、消防本部、医師、

助産婦を対象とした場 一〇円
 四電々公社電話取次料 取次申し込み加入者より一回一〇円(ほかに市外通話料)
 ・有線放送の利用料は左の通りとする。
 一、四百字詰原稿用紙一枚につき一回二百円、一枚増すごとに百円を加算する。
 二、部落内の伝達事項放送については一回百円
 三、放送を依頼する人は所定の原稿用紙により放送期日三日前までに利用料を添えて申し込むものとする。



都市青年のつどい

九月十一日~十二日 十日町市民体育館で

都市社会教育振興会、青少年教育研究会の主催で、十一日から合宿で二日間、十日町市民体育館において、都市青年のつどいが開かれる。

このつどいの趣旨は、最近魚沼地域の青年たちがお互いに交流しあう機会が少ないため、共同生活をとおして親睦を深め、いろいろな問題をみんなで考え、語りあひながらお互いのむすびつきを深めていこうというもので、ことしは次のような計画で開かれることに

なっています。第一日目の日程では午後六時から受付、夕食、班別話しあい、続いてキャンドルサービス、フオークダンスとなつており、翌二日目は午前六時起床、朝食、「青年の主眼」入選者の発表および表彰があり、飯谷先生の「男女交際と青年の生き方」についての講演があつて、中食、全体の話しあい、閉会となつている。

参加者は勤労青少年、経費は一人百五十円、携行品は米五合、シート、洗面用具とし寝具は主催者が用意する。その他、運動のできる服装、筆記用具を忘れないように。八月末日までに当町では二十名の参加者が予定されています。

戸籍の窓から

うぶ声―御すこやかに

星名	善彦	信善	長男	沖立
数藤	龍子	弟一	長女	沖立
丸山	恵子	勇	長女	木島
中村	弘美	悌二	長女	坪山
喜多	幸子	信一	二女	東善寺
阿部	聡	巖	長男	中島町
柳	奈保子	忠雄	長女	元町
田村	さち子	洋吉	二女	上野町
押木	和美	米作	二女	元町
藤田	まゆみ	富雄	二女	深町
丸山	和枝	隆	長女	原
高橋	邦子	正春	二女	戸
小川	美夏	廣一	長女	赤谷
齋木	学	新一	二男	高倉
高橋	勝虎	次二	男	高倉
清水	信安	久一	長男	尾

昇天―御めい福を祈る

星名	ソノ	上野	九一
高橋	留蔵	高倉	八六
山家	キイ	木落	八四
小川	ハノ	岩瀬	七一
滋野	武裕	野口	七〇
山口	サト	仁田	五八
清水	清	上野	四〇
片桐	テイ	小白倉	三五
相崎	正美	沖立	一九
村山	正一	高原田	一六
丸山	恵子	木島	〇

たかさご―御円満に

◎新婦	山本	愛	千葉	から
◎新婦	相崎	清	神	立
◎新婦	小林	トヨ	十	日
◎新婦	高橋	勇	中	島
◎新婦	桐生	道子	村	松
◎新婦	田口	輝夫	木	落

新町新田明細村鑑帳

(つづき)

- 一、新田開発になるべき場御座無候
- 一、海川船等を持ち仕り候者御座無候
- 一、海は当村より拾里余、柏崎に御座候
- 一、酒造屋御座無候
- 一、当村にろうそく原御座無候
- 一、庭屋一人御座候
- 一、当村に諸職人御座無候
- 一、当村に茶は作り申さず候
- 一、たばこ少々作り申し候えども他村まで売出す程作り申さず候
- 一、浪人、医師御座無候
- 一、当村に市場御座無候。十日町手市場にて諸用を相達し申し候
- 一、古城跡御座無候
- 一、御高札場一ヶ所、庄屋佐助前に切支丹札一枚火付札一枚置申候
- (注) 庄屋佐助は、現在の内山常治郎町議会議員の祖先。
- 一、切支丹札とは、キリスト教を禁じたもの。火付札は火の用心を命じ、放火はとくに重罪とする旨が記されていた。
- 一、大肝煎給分の事、今までは十日町大割元と公議米三十俵下され、外に高百石に限り八両宛百姓方より出し申し候
- 一、当村に小庄屋一人、給米高に五厘宛を百姓より出し、此の外百姓一軒より手間人足四人宛を庄屋方へ遣わし申し候。もともと人足賄えは庄屋方にて仕り候

- 一、組頭給分は御座無候。持高五石諸普請人足夫伝馬村中より余荷来り申し候
- 一、小走り一人、給米只今迄八斗宛百姓方より出し来り申し候
- 一、郷走り一人、山谷村に御座候給金三両を組中百姓が出し申し候
- 一、当村に護守渡守御座無候
- (注) いずれも、村役人など自治体としての仕事をやっているもの説明である。余荷(よない)は、金や人夫などを出しあうこと。
- 一、献上物と成り来り候品、当村に御座無候
- 一、公儀より仰付けられ候時付植

続・ふるさとをさぐる 資料でみる町の歴史

十荷程、其外に草二十荷程入れ申し候

一、当村より越高御座候入作御座無候

一、他村より越高御座候出作仕らす候

(注) 稲作、畑作の状況を述べてあるが、今日のようにすと比較してみるとなかなか面白い。

一、雪は霜月の頃より降り、六七尺より一丈位まで積り申し候年により違い申し候。例年では三月下旬より四月中旬までに消え申し候

(注) 消雪が早いように思えるが、旧暦であるからいまと変りないことになる。

一、当村の田畑御座候、内に通り用い来り候、内に地割仕らす候

一、当村に何の賑合(にざわい)御座無候

一、御朱印地寺社其外共に御座無候

右は当村高反別御水帳之面を以て一畝一步の所にも隠し置かず、ありていに書きあげ申し候。諸色品之書上候通り、少しも相違御座無候。もし偽り申し上げ候は如何様の曲事にも致さるべく仰せつけられ候。以上

寛保二年九月

百姓代 伏五兵衛

組頭 利右衛門

庄屋 佐助

大肝煎 酒井蔵之助

柏崎 御役所

(此の項終り)

自衛官の採用受付中

資格……十八才以上二十五才未満の男子

※ 志願手続きのご相談は役場の「自衛官募集係」まで

赤い羽根共同募金

ご協力ねがいます

今年もまた共同募金のときがやってきました。民間社会福祉事業は公的責任の転嫁などといわれつつも皆さんの赤い羽根共同募金にささえられ公的施策の不備を補いながら住みよい社会建設のため活動しています。

いまでもなく共同募金はたすけあい精神から始まりました。先達国においても「あなたの一円分を」といわれ共同募金運動は盛んで、この赤い羽根の浄財は身体障害者更生保護、医療保護、生活保護事業の施設や団体、恵まれない子どもたちその他災害を受けた人たちに配分されるばかりでなく、町の社会福祉協議会に配分され本町に於ても昨年度は十六万円配分され才未援護、季節保育所の保母講習子ども会の育成、米寿者の座布団贈呈、災害見舞、身障者の体育大会、母子福祉、職業補導費等に使用されております。

本年の川西町の目標額は二十六万

故人が集めた一円硬貨を寄附

※町内神立の相崎倉一さんは八月十一日病気で死亡した長男正美さんが生前集めておられた一円硬貨六百五十枚を社会福祉事業にと町社会福祉協議会に寄託されました

※町内沖立数藤くらさんは拾得物として警察からいただいた現金四百四十九円をそっくり社会福祉事業にと町社会福祉協議会に寄託されました。

社会福祉にはげむ人々

去る八月四日川西中学校で開催された郡市社会福祉連合大会の席上で公務の余暇、子ども会育成に努力しておられる木島町小林健三さんが表彰されました。なお永年勤続者として役場の北村秋江さん民生委員の南雲源次さんがともに表彰されました

転出届は郵便局へも……

届け用紙は郵便局の窓口、役場の転出入届の窓口にあります。

夏のつかれを回復する

新涼、残暑、台風と九月の天候は、まだまだおちつかないものですが、雲のゆきかきや草木のたすまいには、日まじし秋の気配が濃くなってきます。仕事も、猛暑の八月にくらべて、ぐんぐん率もあがって来ました。

いっぽう、この月は老人の日や秋分の日など、なにかと行事もあります。しかしいちばん大切なことは、暑さでいためつけられた体力を、まず十分回復させることです。

かわにし俳壇

太田白南風選

小林たみい 水鉄砲時にカンナの垣を越ゆ 背なの子に廻し見せり日からかさ

清水 良子 夏の雨上がれる月となりけり 夏草に羽たむ蝶吹かれけり

清水 ケイ 十葉の湯に東京の客来たる 天帰る時刻心に水を打つ

金子 洋石 寝つく児にしづかな扇風送る 台風来る予報の空の天の川

白井 卜三 一と鏡の月見草咲き無人駅

江口 凡石 蝸や太陽風呂の栓をぬく